

評価

収納率が向上

滞納額（税金を納めない）が 5038 万円減りました

努力が認められた点

- 収納対策室を強化（専門の徴収員を採用）
- コンビニ収納開始（利便性を確保）
- 納税コールセンター設置（滞納とならないように早期納付を促す）
- 納税相談を数多く実施

評価



評価



各種がん検診の
受診率が増加



特定健診の
受診率が増加

27.74%から34.4%

評価



住宅用太陽光
発電設置補助事業
当初予算の 143%増

評価



平成 25 年度決算は、歳入 98 億 9539 万円と、過去 5 年間で最大の歳入総額でした。歳出は 94 億 6934 万円で、前年度と比べ 4800 万円の減となりました。

平成 25 年度 一般会計歳出総額 94 億 6934 万円

執行率
87.0%

次年度につながる

決算を認定

課題

不用額の多さ（予算が執行されなかったお金）

2 億 1996 万円

課題



十分に活用されなかった事業の一部

周知徹底を！

課題



家具転倒防止器具
設置補助事業

当初予算 100 万円

実績は 11 万 5000 円

課題



木材推進住宅
リフォーム助成事業
（補正予算）

利用件数はゼロ

課題



病児病後児保育事業

ファミリーサポート
センターに委託

利用件数はゼロ

平成 26 年度へ事業が継続

予算は単年度で執行するのが原則です。平成 25 年度で使われるはずだった事業費合計 11 億 9539 万円が、次年度に繰り越されました。

事故繰越 6 億 1495 万円 台風や雪などの天候不良のため
西中学校改築事業・野竹川の河川改修事業・電気自動車用充電スタンド設置事業など

繰越明許 5 億 8044 万円 予算化されるも執行できる期間がなく
次年度へ繰り越し

消防団詰所改築事業・小中学校エアコン設備設置事業・道路や橋りょうの点検事業・道路改良事業（町道 222 号線）など

今定例会は、平成 25 年度一般会計ほか各会計決算の認定を中心に、平成 26 年度一般会計及び特別会計補正予算・条例の改正・人事案件など 27 件、請願 2 件の審議を行ないました。請願 1 件を除き全て可決・認定・同意しました。なお一般質問には 10 人の議員が登壇し、当面する諸問題について町の見解や対応をただし、政策提言を行ないました。